小川山　烏帽子岩左稜線　クライミング報告

【日時】　７月１９日(水)　前夜発　日帰り

【天気】曇り時々晴れ

【メンバー】ＣＬ平野直　内堀　萱野　宮城　山本(記)

【タイム】　**１８日(火)**　船橋発 22:00→　道の駅南きよさと(泊)

１９日(水)　西股沢駐車場出発 7:20→　左稜線基部着 7:55→16Ｐ目懸垂下降後、下山開始 15:55→　駐車場着 16:30

アルパイン講習第５回目は、ロングルート烏帽子岩左稜線をＣＬより提案いただいた。前夜出発したところ、工事渋滞につかまり道の駅到着は深夜となった。

それでも乾杯の酒とつまみはやめられない・・・。

翌１９日、寝不足のまま出発となった。

今回から基部までのアプローチも練習のうちということで、烏帽子岩までのクライマー道をトポを参考に進んだ。アプローチは事前にネット情報の写真と照らし合わせて確認しておく必要があると感じた。これからは連れて行ってもらうのではなく、自分で下調べをしてこなくては。

烏帽子岩左稜線は、全１８ピッチ、最高グレードは５．８だが、初のクラックルートということもありスムーズなロープワークをしなければ日が暮れてしまう・・・気合いを入れてのぞんだ。

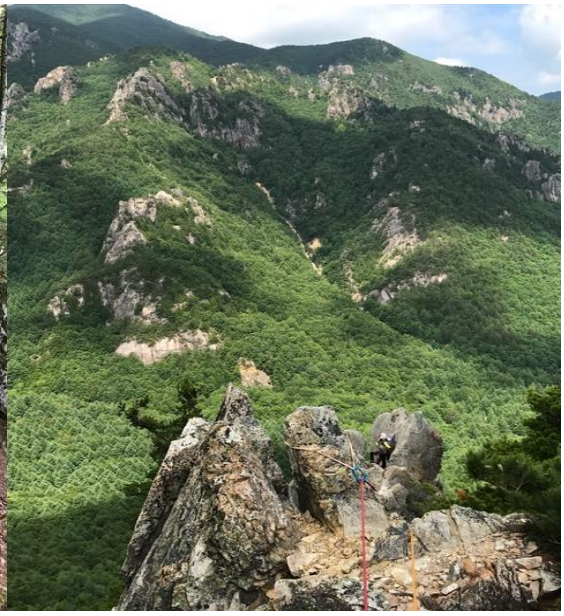
なお、登り終えた感想から言わせていただくと、天気に恵まれ、高度感・景色どれもすばらしく、とてもいいルートだった！！シャッターポイントがありすぎて、ピクニック気分になってしまった。

それだけロープワークに慣れてきて、余裕もでてきたのだろう。細かいピッチの詳細は割愛し、写真での報告とさせていただく。

堰堤上流側を飛び石で渡渉する

モレーン上を 15 分程登る

基部。綺麗な岩の汚い溝が目印・・・

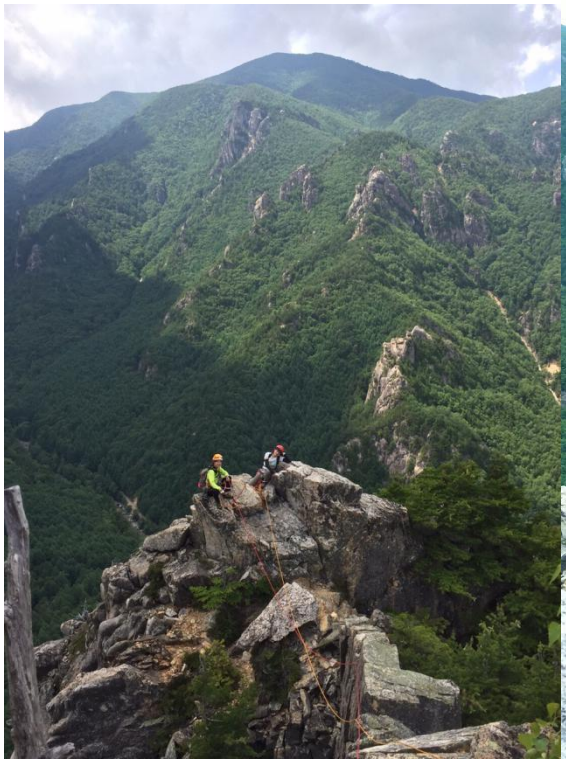


見晴らしのいい岩峰上の４Ｐ終了点。

５Ｐ岩稜歩き。ピナクルにスリングをかける

10Ｐ終了点にてランチ。贅沢な景色

11Ｐ目。手前からＬ字に曲がるリッジを快適にたどる。高度感があって気持ちがいい！！



快適すぎてくつろぎモード・・・まるで遺跡のような岩峰

１０Ｐ目を振り返る。通称・デッドトラバースを行くセカンド内堀氏。ここはこわかった・・・

１３Ｐ目。美しいハンドクラックを登る。高度感抜群！荷揚げして挑戦！！

内堀さんハンドジャムがきまってます！

１４Ｐ目、リッジ２０ｍ懸垂下降。振られやすいので慎重にいく。

この後、コンテで１５Ｐ目を進み、１６Ｐ目懸垂下降１０ｍをした後、１７・１８Ｐ目と続くのだが、この先ワイドクラックとチムニーの核心部があるため、エスケープルートを下降した。下降路はテーピングテープや赤テープがあり、踏み跡を頼りに進むと沢音が近づいてくる。

天気があやしくなってきていたが、降られることなく下山ができた。

すばらしいルートを登りきった達成感で一同満足の笑顔だった。

それと同時に、一緒に登ってくださる平野ＣＬに皆、感謝の気持ちでいっぱいだった。

もっと上達して、今度は１７Ｐ／１８Ｐ目をリベンジに必ず来たい！！

そんな楽しいルートであった。